



令和2年12月25日発行 No.10 発行責任者 校長 西村 浩一

学校目標

- ・考える子
- ・豊かな心の子
- ・仲良くする子
- ・はたらく子
- ・命を大切にする子

音別小ホームページ

音別小 | 🔍 検索

「SDGsについて」

校長 西村 浩一

SDGsという言葉をご存じでしょうか？最近よくテレビでも取り上げられるようになりました。「SDGs（エスディー・ジー・ズ）」とは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称であり、2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた、国際社会共通の目標です。

では持続可能とはどういうことでしょうか。

1972年にマサチューセッツ工科大学のメズドウによる「成長の限界」という本が出版されています。その中にすでに「持続可能」という言葉が出てきます。今から50年ほど前の本です。このまま人類が化石燃料を使い続け、人口が増え続け、二酸化炭素が増え続け、耕作可能な土地が減っていったらどうなるかコンピュータで計算した結果持続可能でなくなる未来を予測し警告したのがこの本でした。当時は何を馬鹿なことを言っているのだという人も多く、特に経済界からはそのような主張は経済を停滞させると批判を受けたようです。しかし1992年に「成長の限界 人類の選択」という本を出し、20年の時間経過の中で予測通りの事態になっていることを指摘しました。つまりその当時は人類がこの地球に住み続けられる環境という意味あいから「持続可能」という言葉を使っていました。

現在も人口が増え続け、二酸化炭素濃度も増え続け、温暖化が進行していることを私たちが肌で実感していることと思います。異常気象も増え続け、その原因とされる地球温暖化がこのまま続けばどうなってしまうのだろうかと不安も大きくなっています。菅総理大臣も2050年を目標にCO2排出0を目標にすると打ち出したばかりです。

ところでSDGsの「持続可能」には環境だけでなくもっと広い意味が込められています。貧困問題、まちづくり、産業の振興、ジェンダー、教育、などなど17の視点から社会としてみんなが幸せに暮らせる世の中を目指して目標が定められています。このままでは大変なことになるという世界の共通認識から、ようやく、「成長の限界」の出版から50年の時を経て

なんとかみんなで力を合わせていこうという意識が芽生え始めたと言えるかもしれません。

今月の朝会ではSDGsをテーマに話をしました。画像を中心にわかりやすく話したつもりですが、低学年には難しかったかも知れません。SDGsは今世界中の国や民間企業が力を合わせて取り組み始めています。ゴールは10年後の2030年です。10年後というと今の子供たちが若者として影響力を持ち始め、主体となって社会を作っていくスタート地点でもあります。解決のためにまずは様々は課題を「知る」ことから始まる。その思いで子供たちに話しました。その上でできることから始める。未来を担う子供たちにこれからの生活の中でぜひそのことを意識して行ってほしいと願っています。

新型コロナウイルスの影響で行事も変則的となり子供たちへの負担も多かった2学期でしたが、ようやく終了となりました。保護者の皆様方のご支援・ご協力のおかげで2学期を無事終了できましたことに心よりお礼申し上げます。8日間という短い冬休みではありますが、引き続きお子様の健康管理にご留意いただくと共に、2学期の疲れを癒やし実りある冬休みになるようにご協力の程よろしくお願いいたします。それではよい年をお迎えください。

スケートリンク、たくさん利用してください

今年のスケートリンクですが、なかなか雪に恵まれず、現在は全く製氷作業を行うことができていませんが、条件が整い次第造成する予定です。短い冬休みのため、冬休み中に滑走の機会はなかなかないとは思いますが、冬の楽しみと体力づくりのため、リンクがオープンしたら、たくさん利用してほしいと思います。3学期が始まると、体育ではすぐにスケートを行う予定となっています。しっかり準備をしておいてください。



スケートリンク使用時の車での出入りについてお願い!

スケートリンク使用時のみなさまへのお願いです。
車でリンクへ行く場合、学校の正門から乗り入れないようお願いいたします。子供たちが歩いてリンクへ出入りをする通路となるためです。グランド脇の道路からリンクに入る道（百年の森の所の入り口）から入るようにしてください。

◆ 1 月行事予定

生活・健康・安全目標

生活のリズムを整えましょう

風邪を予防しよう

ルールを守り、冬道を安全に登下校しよう

日	曜	主な行事	給食	日	曜	主な行事	給食
1	金	冬季休業(～1月5日) 元旦 年始休業 学校閉庁日		16	土		
2	土	年始休業 学校閉庁日		17	日		
3	日	年始休業 学校閉庁日		18	月	児童委員会	○
4	月			19	火	ALT	○
5	火			20	水		○
6	水	3学期始業式 3時間授業 職員会議	×	21	木	スクールカウンセラー来校日 避難訓練	○
7	木	3時間授業	×	22	金	スケート大会	○
8	金	3時間授業 通常時程	×	23	土		
9	土			24	日		
10	日			25	月	(スケート大会予備)	○
11	月	成人の日 生活リズムシート(～15日)		26	火		○
12	火		○	27	水		○
13	水		○	28	木		○
14	木	児童委員会	○	29	金		○
15	金	5時間授業 職員研修	○	30	土		
				31	日		

冬休みのお願い

いよいよ子供たちが待ちに待った冬休みが始まります。今年は8日間と大変短い冬休みですが、お正月など、子供たちが楽しみにしている季節の行事もあります。

学校でも指導を行っているところですが、何気なく過ごしてしまう休みにならないよう、下記の6点についてご家庭でも声かけしていただければと思います。

1. お手伝い等の役割を与え有意義な年末・年始を

年末・年始の仕事は、子供にもお手伝いをさせることが大切です。家族がそれぞれ力を出し合い、家族の一員としての自覚を促してください。

2. 一家団らん楽しいお正月を

普段なかなか忙しく、お子さんと話をする時間がもてない保護者の方もいらっしゃると思います。

お正月は、子供と一緒に遊んだり、将来の夢や希望などを話し合ったり、一年の計を立てたりする機会にさせていただきたいと思います。

3. お金や物を大切にすることを

冬休みは、お年玉やプレゼントなどをもらう機会が多くなります。お金の価値や使い方の指導、人や物に感謝する気持ちを育てていただきたいと思います。



4. 「自分の生活習慣を自分でつくる」力を身に付けましょう

各種調査やアンケート等でも本校の課題となっている『TV、ゲームの時間』や『家庭での学習時間』について、ご家庭でもルールを決め、お子さんへの声かけをお願いいたします。



5. 適度に運動する機会をもちましょう

冬は家にとじこもりがちになります。スケートやウォーキングなど、適度に運動するよう配慮願います。

6. 安全な生活を

冬道の交通事故を始め、雪や氷による事故には十分気を付け、安全にすごせるよう声かけをお願いします。

学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました

今月上旬に全家庭を対象に行わせていただきました学校評価アンケートの回答へのご協力、本当にありがとうございました。

現在学校では、保護者のみなさまや子供たちから頂いたアンケート、教職員自身へのアンケートの集計と分析を行っている段階です。結果を加え、次年度へ向けて、子供たちや保護者のみなさまから頂戴した貴重なご意見を生かし、子供たちにとって、また、保護者・地域のみなさま方にとってより良い学校となるよう、改善点を探り出し、取り組んでまいります。

アンケートの結果、並びに今後の改善に向けての方向性や、次年度の学校経営の指針などにつきましては、まとめ次第改めて皆様方にお知らせしていきます。今後とも、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

ペットボトルキャップを寄贈しました

本校は、釧路市内に53校ある福祉教育協力校として、児童会を中心にペットボトルキャップの収集ボランティア活動に取り組んできました。集めたペットボトルキャップは、社会福祉協議会を通じて業者に買い取っていただき、その売却益で福祉用具を購入し、市内の福祉施設に贈っています。昨年度は車いすを「えぞりんどうの里」へ寄贈いたしました。

今年度も子供たちが持参したものに加え、地域のみなさまが持ち寄っていただいたペットボトルキャップを、社会福祉協議会の方にお渡しすることができました。この小さな取り組みの積み重ねが地域の福祉に役立てば幸いです。



【お知らせ】

本校児童会の取り組みとして長年取り組んでまいりましたこのペットボトル収集活動ですが、近年の児童数減少の影響により、子供たちの手で洗浄や仕分け等を行うことが困難な状況となりました。

そのため、大変勝手ながら学校における収集活動は、今年度をもって終了とさせていただきます。今後につきましては、音別中学校、並びに社会福祉協議会音別支所にて引き続き受け付けて下さるとのことですので、そちらをご利用くださいますようお願いいたします。

この取り組みにこれまでご協力いただいたご家庭、並びに地域のみなさま、本当にありがとうございました。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

様々な設備が導入されてきています

新型コロナウイルス感染症対策の緊急予算を使い、現在様々な設備や機器が導入され始めてきています。

今月に入り、水道の全蛇口をレバーハンドルに交換しました。また、各教室には空気循環用のサーキュレーターを配備し、玄関先にはセンサー付き自動消毒器を設置いたしました。

今後も様々な機器を感染症対策として導入する予定となっております。なかなか収束しないこの感染症ですが、学校としましてはできる限りの対策を取ってまいりたいと思います。

校外学習、防犯教室が行われました



21日(月)に、音別駐在所の杉本様を講師に迎え、5・6年生を対象に防犯教室を行いました。

喫煙や飲酒が身体に与える影響を、子供たちの興味をひくスライドでとてもわかりやすく伝えていただきました。

5・6年生はこのほかにも、3日(木)には佐藤牧場様、17日(木)にはおんべつ学園様を訪問、23日(水)には富貴紙漉き体験させていただき、生産に携わる方々の生の声を取材させていただいたり、体験させていただいたりしました。地域の方々のお話は子供たちも興味津々で、いつもとてもわかりやすいためになるものばかりです。ご協力いただいた皆様方に心より感謝申し上げます。

学校にお知らせ下さい

冬休み中、万が一お子さんに入院や大きなケガ等、何かありましたら、必ず学校にもご連絡下さいませようお願い致します。
音別小学校 電話 01547-6-2419

【※ 土・日・祝日・年末年始は、釧路市教育委員会(0154-23-5186)へご連絡ください】